

あいさつ・連絡・お礼の言葉使い

1 お通夜まで

■病院・看護師へのお礼

皆様には、連日にわたって心からのご看護をいただきまして、本当にありがとうございますございました。

〇〇も、きつと喜んでいることと思います

■寺院への連絡

お世話になっております。

〇〇でございます。実は、〇〇がさきほど亡くなりました。

お通夜・葬儀のご相談させていただきたく、取り急ぎ連絡をさせていただきます。
ただいましました。

ご住職の予定などは、いかがでしょうか。

ご予定をお伺いいただければと思います。

■近所への連絡とあいさつ

本日、〇〇が死去いたしました。

しばらくの間、人の出入りなどで何かとご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。

■会社への連絡（喪主の会社の上司へ）

（喪主の会社の上司へ）

〇〇が〇時に亡くなりました。

通夜は〇日〇時より〇〇にて、告別式は〇日〇時より〇〇にて行います。〇日頃までお休みをいただきたいと思います。

皆様によりしくお伝えください。

（故人の会社へ）

〇〇が〇時に病院で息をひきとりました。葬儀の日取りはこれから相談いたしますが、取り急ぎご連絡申し上げます。

■知人への連絡

〇〇が〇日〇時に亡くなりました。〇〇の存命中はたいへんお世話になりました。通夜は〇日〇時より〇〇にて、告別式は〇日〇時より〇〇にて行いますので、よろしくお願いいたします。

■世話役へのお願い

いろいろとお世話になります。わからないことばかりですので、至らぬ点がございましたら遠慮なく、おっしゃってください。

どうぞよろしくお願いいたします。

■寺院に費用を尋ねる

恐れ入りますが、お布施の準備の都合がございますので、いかほどご用意させていただければよろしいか、お聞かせ願えればと存じます。